

## グローバル・カフェ× 香川大学ジャズ研究会「Jazz Night」を開催しました

11月22日（金）17：30 から、香川大学ジャズ研究会「Birdland」との共催で「Jazz Night」を実施しました。学生11名、教職員7名の計18名が参加しました。



今回のJazzイベントは、フィンランドのタンペレ・フィルハーモニー管弦楽団(Tampere Filharmonia)に所属するクラリネット奏者、Reetta Näätänenさんを特別ゲストにお迎えしました。Reettaさんは、ヘルシンキ大学在学中に、当時同大学で日本語授業を担当していた現本学インターナショナルオフィス 植村友香子 特命准教授のもとで日本語を学んでいました。Reettaさんはご自身の研究のために来日されたのですが、そのご縁で「Jazz Night」への参加とジャズ研究会「Birdland」とのセッションを快く引き受けてくれました。

ジャズ研究会からコーヒーが提供され、演奏が始まりました。机上には、参加者の会話を盛り上げるために、カード入りの封筒が準備されました。カードには、英語と日本語で「時間が溶けるように無くなるほど夢中になれることは？」や「地球最後の日、何を食いたい？」などの質問が書かれており、心地よいジャズ演奏を聞きながら、参加者同士の会話が弾みました。



演奏会も終盤に差し掛かり、最後の一曲としてReettaさんとジャズ研究会による「Over the Rainbow」が披露されました。各演奏者のアドリブソロのパートがあり、ソロが奏でられるたびに会場から拍手が湧き起こりました。みなさん、名残惜しそうに耳を傾け、演奏に聞き入っている様子でした。

